

教育講演 3 （研究支援委員会企画）

**「必ず知っておきたい、あなたの論文が英文学術誌にアクセプトされる必殺技！
—ネイティブのエキスパートがそのすべてを明かす！—**

企画責任者： 竹村 洋典（三重大学大学院医学系研究科家庭医療学）

演者： Melanie de Souza（エダンズ グループ ジャパン株式会社）

【開催の目的】

ズバリ！この講演の聴講者が作成する英文学術誌の採択率を向上すること。
これによってプライマリ・ケアの研究分野における日本の寄与度向上を促し、
世界のプライマリ・ケア研究における日本のプレゼンスを増すこと。

【概要】

研究は自分のフィールドのエビデンスを蓄積して将来その分野の医療を発展させる重要な役割がある。
そのために研究する方法をマスターすることは重要である。

が、もう一つ、それを論文化し、学術誌にアクセプトさせることも同等に非常に重要である。そうしないと、
時間と労力、時に少なからぬ資金をかけた研究もただただ自己満足に終わってしまう。英文であれば
その恩恵にあずかる読者も世界規模になる。自分の行った研究を論文化し、それを効果的に英語誌
にアクセプトするには、知る人ぞ知る必殺技がある！この技の中には、書物にかけないこともある。

今回は日本人研究者が書いた国際ジャーナルの英文校正に非常に詳しいネイティブのエキスパート、Dr.
Melanie de Souza（エダンズ グループ ジャパン株式会社）による技の伝授をお願いした。

これをじっくりと聞いて優れた英文学術誌の書き方をマスターし、あなたも明日から世界を相手にできる研
究者になろう！